

ご あ い さ つ

秋の深まりを肌で感じる今日この頃、会員の皆様にはお変わりなくお過ごしのことと拝察申し上げます。日頃は「兵庫まなべ会」発展に格別のご支援、ご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

今年の夏は昨年にも増して猛暑、酷暑の連続でした。一方では局地的豪雨が北九州など各地を襲い大きな被害をもたらし、災害国日本を印象付けました。

国政においては、出口が見えない経済不況、混迷する政局の中、竹島・尖閣諸島などの領土問題、オスプレイ飛行、前に進まない災害復興など深刻な事柄ばかりが目にと留まります。明るいニュースと言えばロンドンオリンピック。チーム力が光り34個のメダルを獲得。そして京大教授中山伸弥さんにノーベル医学生理学賞受賞の朗報は冷え切った世相に勇気と希望を与えてくれました。

さて、兵庫まなべ会の動向につきましては、今年のホテルホップイン「アミング」の総会以来ご無沙汰を致しておりましたが、その間、第32回「全国総会九州大会」が福岡市で開催され、兵庫より諄一、栄三、富夫夫婦、小生を含め5名の皆さんが参加されました。総会はもとより、太宰府政庁跡、太宰府天満宮、水郷柳川巡りなどの観光を通じ、より一層親睦を深めることが出来、印象に残る二日間でした。

さらには平成25年度総会を兼ねた今回の真鍋島訪問は「真鍋島探訪」実行委員会を立ち上げ、誠次委員長のもと栄三、富夫、正昭、公一、芳郎の各氏がそれぞれの任に当たられ、資料収集・観光ルートの設定など綿密に協議を重ねられ本日の運びとなりました。

まなべ姓であれば誰もが「一度は行ってみたい真鍋島」が兵庫まなべ会発足13年目にしてようやく実現。しかも大河ドラマ「平清盛」放映の最中、実施されますことは誠に意義深いものを感じます。ご先祖様への報恩に感謝し、我が心のふるさと秋の真鍋島を満喫して頂きますようお願い申し上げます。

後になりましたが、この度、切望しておりました「兵庫まなべ会」のホームページが正昭氏のご努力により開設することとなりました。今後は情報の共有化、並びに発信、会員勧誘など会の発展に期待度が高まります。会員の皆様に於かれましても、画面を通して心易く身近な「まなべ会」にすべく、より一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

平成24年10月28日

兵庫まなべ会 会長 真鍋成之
全国まなべ会 副会長

以 上

